

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【公表番号】特表2002-539337(P2002-539337A)

【公表日】平成14年11月19日(2002.11.19)

【出願番号】特願2000-603879(P2000-603879)

【国際特許分類】

D 0 6 M	10/10	(2006.01)
D 0 6 M	15/263	(2006.01)
D 0 6 M	15/41	(2006.01)
D 0 6 M	15/693	(2006.01)

【F I】

D 0 6 M	10/10
D 0 6 M	15/263
D 0 6 M	15/41
D 0 6 M	15/693

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ビニル化合物プラズマおよびビニル化合物を含有するプラズマガスからなる群の中から選ばれた媒体中で編織布を処理すること、ついで得られた編織布をレゾルシノール・ホルムアルデヒドラテックスで塗布した後、該塗布編織布をゴムコンパウンドと接触させることを包含する編織布とゴムとの間の接着を促進させるための方法。

【請求項2】 該ビニル化合物が、アクリル酸、エチレン、ブタジエン、ビニルピリジンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる請求項1に記載の方法。

【請求項3】 該編織布が、ポリエステル、ポリアラミド、ポリアミドおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる纖維を含む請求項1に記載の方法。

【請求項4】 該ゴムコンパウンドが、天然ゴム、ポリウレタンゴム、ネオプレン、ビトン、アスシウム、ハイパロン、スチレン-ブタジエンゴム(SBR)、カルボキシ化SBR、アクリロニトリル-ブタジエンゴム(NBR)、水素化NBR、ブチルゴム、フッ素化ゴム、エチレン-プロピレン-ジエンゴム(EPDM)、クロロブチルゴム、ブロモブチルゴムおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる請求項1に記載の方法。

【請求項5】 以下の工程

(a) 少なくとも一部がポリアラミド、ポリエステル、ナイロンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる纖維で構成される編織布を提供する工程、

(b) 編織布表面をプラズマ浄化し、それによりアミノまたはカルボニル基を編織布表面に付着させる工程、

(c) 工程(b)で得られた編織布をビニル化合物プラズマおよびビニル化合物を含むプラズマガスからなる群の中から選ばれる媒体中で処理し、それにより露出遊離基を有する種々の炭素結合化合物を編織布に付着させる工程、

(d) 任意的に、工程(c)で得られた編織布を樹脂で塗布する工程、

(e) 工程 (c) または工程 (d) で得られた編織布をレゾルシノール - ホルムアルデヒドラテックス (R F L) で塗布する工程、

(f) 任意的に、工程 (e) で得られたラテックス塗布編織布をセメント、粘着付与剤、オーバーコート、樹脂およびそれらの混合物からなる群の中から選ばれる少なくとも 1 種の接着性化合物で塗布する工程、

(g) ゴムコンパウンドを提供する工程、および

(h) 工程 (e) または工程 (f) で得られた R F L 塗布編織布を工程 (g) のゴムコンパウンドと接触させる工程

を包含する編織布とゴムとの間の接着を促進させるための方法。

【請求項 6】 工程 (c) のプラズマまたはプラズマガスにおける該ビニル化合物が、アクリル酸、エチレン、ブタジエン、ビニルピリジンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】 工程 (g) のゴムコンパウンドが、天然ゴム、ポリウレタンゴム、イソシアネートゴム、スチレン - ブタジエンゴム (S B R)、アクリロニトリル - ブタジエンゴム (N B R)、ブチルゴム、フッ素化ゴム、エチレン - プロピレン - ジエンゴム (E P D M) およびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】 繊維を含む編織布を備え、該編織布は、該繊維の少なくとも一部に、粘着性のビニル化合物プラズマ発生組成物の少なくとも 1 つの層、該粘着性のビニル化合物プラズマ発生組成物の少なくとも 1 つの層に接着したレゾルシノール - ホルムアルデヒドラテックスの層、および該レゾルシノール - ホルムアルデヒドラテックスの層上に塗布されたゴムの層を含むコーティングを備えるゴム / 編織布複合材料。

【請求項 9】 該編織布が、ポリエステル、ポリアラミド、ポリアミドおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる繊維を含む請求項 8 に記載のゴム / 編織布複合材料。

【請求項 10】 該粘着性のビニル化合物プラズマ発生組成物が、アクリル酸、エチレン、ブタジエン、ビニルピリジンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれるビニル化合物を含む請求項 8 に記載のゴム / 編織布複合材料。

【請求項 11】 該ゴムの層が、天然ゴム、ポリウレタンゴム、ネオプレン、ビトン、アスシウム、ハイパロン、スチレン - ブタジエンゴム (S B R)、カルボキシル化 S B R 、アクリロニトリル - ブタジエンゴム (N B R)、水素化 N B R 、ブチルゴム、フッ素化ゴム、エチレン - プロピレン - ジエンゴム (E P D M)、クロロブチルゴム、プロモブチルゴムおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる少なくとも 1 種のゴムコンパウンドを含む請求項 8 に記載のゴム / 編織布複合材料。

【請求項 12】 ポリエステル、ポリアラミド、ポリアミドおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれるヤーンを備え、(a) ポリエステル、ポリアラミド、ポリアミドおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれるヤーンを提供し、(b) 該ヤーンを、ビニル化合物プラズマおよびビニル化合物を含有するプラズマガスからなる群の中から選ばれた媒体中で処理し、(c) 該処理されたヤーンをレゾルシノール - ホルムアルデヒドラテックスで塗布し、(d) 該塗布されたヤーンをゴムコンパウンドと接触させる順次工程を含む方法により製造されたゴム / 編織布複合材料。

【請求項 13】 工程 (b) における該媒体がビニル化合物プラズマであり、該ビニル化合物が、アクリル酸、エチレン、ブタジエン、ビニルピリジンおよびそれらのいずれかの混合物からなる群の中から選ばれる請求項 12 に記載のゴム / 編織布複合材料。